

道道室蘭環状線の交通安全対策の推進

■ 現状

道道室蘭環状線は、室蘭市・登別市内を巡る主要な幹線道路であり、物流や路線バスなど市民の生活を支える重要なインフラです。登別市鷺別町の当該箇所近傍では、旧室蘭市公設地方卸売市場の跡地に、イオン室蘭店の移転が令和7年度に計画されており、交通混雑への懸念や安全なアクセス動線の確保が求められています。

■ 課題

当該箇所は交通量が多く、水元方面から日の出町方面への右折時には、車両の滞留が長くなり混雑しています。また、右折車線がないため、イオン室蘭店移転に併せて計画している新たなバス路線では、右折混雑による遅れなどが懸念されています。加えて、JR鷺別駅から駅南方面に歩行者が移動する際には、地下歩道とアンダーパス側道を通行することとなりますが、地下歩道は通行の際に治安面での不安の声があること、側道は歩道が未設置であること等から、歩行者の安全確保等について検討が必要となります。



交差点の混雑状況



側道の状況



地下歩道の状況

■ 要望内容

- 道道室蘭環状線登別市鷺別町1丁目交差点の混雑回避対策の推進
- JR鷺別駅周辺における安全・安心で誰もが利用しやすい歩行環境の確保



■ 事業効果

- 地域住民の交通環境の向上
- 地域住民の生活の質の向上